Creative Enzymes®

ヒト由来キモトリプシン、組換え

Cat. No. NATE-1890

Lot. No. (See product label)

はじめに

明	キモトリプシンは、E.coliで発現され、HPLCで精製された再組換えセリンエンドペプチダーゼであり、遺伝子配列はヒトキモトリプシンと同じです。再組換えキモトリプシンは、芳香族アミノ酸残基のカルボキシル側で加水分解を行います：チロシン（Tyr）、フェニルアラニン（Phe）、およびトリプトファン（Trp）。ロイシン（Leu）およびメチオニン（Met）でも切断が察されることがありますが、その割合は低くなります。キモトリプシンの活性はpH 7.0–9.0で最適です。
用途	キモトリプシン単独または他のプロテアーゼと組み合わせたタンパク質の加水分解。ペプチドマッピング、フィンガープリンティング、および配列解析に適しています。
別名	EC 3.4.21.1; キモトリプシン A および B; アルファ-キマール オフス; アバザイム; キマール; キモテスト; エンゼオン; キマール; キモトレース; アルファ-キマール; アルファ-キモトリプシン A; アルファ-キモトリプシン; キモトリプシン; α-キモトリプシン

製品情報

種	人間
由来	E. coli
形態	白色凍結乾燥
***EC**番号*	EC 3.4.21.1
***CAS**登番号*	9004-07-3
分子量	26,950 Da
純度	> HPLCによる95%
活性	>1000 ユニット/mg タンパク質
*最適**pH***	7.0–9.0
単位定義	1ユニットは、25°CでpH 7.8の条件下で1分あたり1.0μモルのBTEEを加水分解します。

使用法とパッケージング

再構成	1-10mg/mlを1mlの50mM HAcで調製し、2日以内に使用するか、再包装後は-20°C以下で保存してください。

保管・発送情報

保存方法	リコンビナントキモトリプシンの凍結乾燥品は、密閉容器に入れて2°C-8°Cで保管する必要があります。24ヶ月間安定しています。溶解後は、-20°Cで保管する必要があります。